

令和6年6月吉日

自治会会員各位

昭島市赤十字奉仕団
委員長 志 茂 節 子

ごあいさつ

蛍が飛び交う候となりました。会員の皆様におかれましてはお健やかに過ご
ごしのことと存じます。

毎年、日本赤十字社に温かいお芳志を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年度賜りました活動資金を下記の通りご報告致します。

令和5年度 80自治会 総額 2,200,350円

ご協力頂きまして誠に有難うございました。
日本赤十字社東京都支部に送金させていただきました。

さて、今年は元日に能登半島地震が発生し、日赤の活動は多岐にわたりました。
下記のような活動ができますのも、皆様方のご支援が有ったことと厚く御礼
申し上げます。

日赤の主な活動状況

2月1日現在

職員・ボランティアの派遣

- ・救護班 延べ217班を派遣
- ・日赤災害医療
コーディネーターチーム
延べ59チームを派遣
- ・支部支援要員 延べ45人を派遣
- ・赤十字ボランティア 延べ926人を派遣
- ・心のケアは発災2週間後を目安に活動開始

救援物資の配布

- ・毛布 16,005枚
- ・安眠セット 5,230セット
- ・救急セット 2,224セット
- ・その他
携帯型簡易トイレ 3,400個等

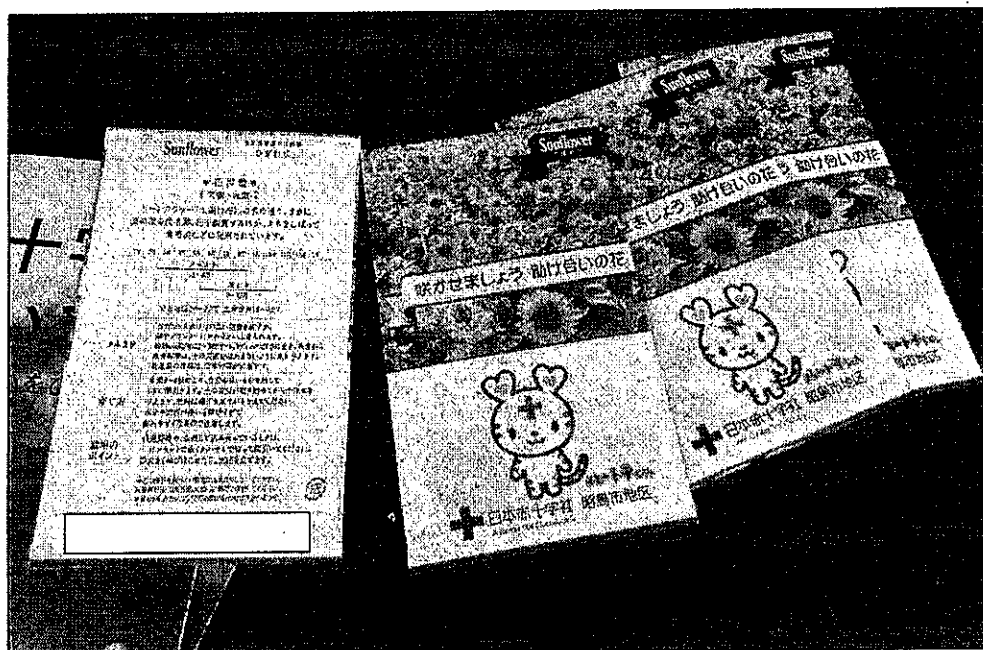
日本は災害が多い国ですが、外国では飢餓や戦争が長く続いております。
人道支援を行うために皆様方のご支援を宜しくお願い申し上げます。

昭島市赤十字奉仕団の活動の一例

4月28日、昨年に続き2度目の「環境緑花フェスティバル」に参加。市民憲章の一文「ふるさとの自然をまもり 緑と花をそだて 美しいまちをつくれます」を奉仕団も目指しており、花の種を「咲かせましょう 助け合いの花」をと心込めて、プレゼントしました。

花の種は毎年5月に昭島駅頭で行われる「赤十社月間キャンペーン」で多くの方に赤十字活動へのご協力、ご理解を深めて頂き、赤十字リーフレットと一緒に長年皆様方にプレゼントしているものです。

どうぞ今後とも宜しくお願い致します。



花の種